

I. 提案事業の概要	
1. 対象国名	トンガ
2. 事業名	トンガ王国における歯科保健の為のプロジェクト
3. 事業の背景と必要性	トンガ王国は人口約 11 万人、大小 170 余りの島々からなる 3 つの諸島を有する国である。まだ経済的には自立できる体制にはなく、多くの国から援助を受けている。地理的条件、人員不足、設備不備、器材不足等の条件により歯科医療状況は悪く、日本では当然保存治療されるはずの歯が抜歯される。近年砂糖を多く含む食品、飲料を多く摂取する食生活の変化によりむし歯・歯周病が増加しているところ、それに伴う全身疾患の悪化という悪循環を断ち切るためにも、予防啓発活動を含めた歯科保健の確立が急務となっている。
4. 事業の目的	トンガ人による歯科保健システムが維持発展される
5. 対象地域	トンガタブ本島、ハーパイ諸島、ババウ諸島、エウア島の幼稚園・小学校
6. 受益者層 (ターゲットグループ)	対象地域内の9幼稚園99小学校の園児、生徒約 14,000 名 対象地域歯科スタッフ
7. 活動及び期待される成果	<p>成果 1. 対象地域で自主的に歯科保健のワークショップが開催される。</p> <p>成果 2. 対象施設において自主的に器材の管理ができる。</p> <p>成果 3. 対象地域における保健担当者、住民、児童の歯科保健に関する認識が高まる。</p> <p>成果 4. 対象児童は、むし歯を予防のため歯磨きやフッ化物を応用する。</p> <p>成果 5. 対象児童はむし歯予防のため食習慣を改善する。</p> <p>成果 6. 歯科健診結果を踏まえ、むし歯を放置せず治療に通う。</p> <p>成果 7. トンガの歯科医師が独自に歯科保健活動を進める施設が増える。</p>
8. 実施期間	2006 年 5 月 31 日～2009 年 3 月 31 日(約 2 年 9 ヶ月)
9. 事業費総額	10,000 千円
10. 事業の実施体制	【日本側】南太平洋医療隊 【相手国側】トンガ王国健康省バイオラ病院歯科室
II. 実施団体の概要	
1. 団体名	南太平洋医療隊
2. 活動内容	トンガ王国における歯科医療・歯科保健のボランティア
3. 対象国との関係、協力実績	<ul style="list-style-type: none"> トンガ王国健康省歯科室における歯科診療、歯科医療支援 トンガ王国における幼稚園・小学校での食習慣調査、水質検査、 トンガタブ本島 2 幼稚園、12 小学校、ハーパイ諸島 2 幼稚園、3 小学校における歯科健診、紙芝居等を使用した歯科保健教育、リーフレットの配布、フッ化物洗口・フッ素入り歯磨剤、歯ブラシの提供 トンガ歯科医師の日本への留学支援

